

軟 式 野 球 専 門 部

委 員 長 室 野 明

京 都 府 立 宮 津 高 等 学 校 伊 根 分 校

《総括》

今年度の春季大会兼近畿大会両丹予選、両丹選手権兼全国大会両丹予選とも網野高校の1校のみのエントリーだった。平成23年6月12日（土）亀岡球場にて全国高等学校定時制通信制野球・京都大会に駒を進めましたが、残念ながら鳥羽高校に大敗を喫しました。

第62回両丹高等学校定時制通信制総合体育大会は網野、宮津の2校が参加した。

来年度は両丹予選会、総合体育大会ともに複数チームの参加を得てそれをおこない、府下大会の壁を突破したいと思います。

《大会成績》

第58回全国高等学校定時制通信制軟式野球京都大会

期 日：平成23年6月12日（土）

会 場：亀岡球場

結 果 網 野 4 - 1 4 鳥 羽

第62回両丹高等学校定時制通信制総合体育大会
軟式野球の部

期 日：平成23年9月19日（土）

会 場：京都府立東舞鶴高校 グラウンド

結 果 宮 津 1 7 - 0 網 野

バレーボール専門部

委員長 浪江 大輔

京都府立東舞鶴高等学校浮島分校

《総括》

平成 23 年度はすべての試合において参加校がなく、事業なしという結果になりました。生徒数が減少している現状で、各校ともにバレーボールの試合に参加できる生徒数を確保するのが困難なようです。

来年度は、一校でも参加校が現れ、全国大会・近畿大会等を目指して頑張ってもらいたいと願っています。

《大会成績》

大会実施できず

バスケットボール専門部

委員長 岡下 宏行

京都府立網野高等学校間人分校

《総括》

平成23年度当初の事業計画では男女とも数校の大会参加が見込まれていました。しかし、各校の諸事情により6月の全国大会両丹予選をはじめ、全ての大会が参加校不足により不成立となりました。両丹総体では昨年度まで、何とか競技が実施されていましたが本年度は実施することができませんでした。

各校にはバスケットボール経験者も在籍しており、何とか部活動生徒を増やし、大会が成立しますように御協力をお願いいたします。

卓 球 専 門 部

委 員 長 岡 本 健

京 都 府 立 西 舞 鶴 高 等 学 校

《総括》

本年度、多くの選手が参加することによる、大会の盛り上がりを感じることができました。そのような中、上級生のこれまでの努力の成果が結果につながられた選手が多かったのではないのでしょうか。また、新入生による新しい風が吹きそうな兆しも見られ、次年度に早くも期待が膨らみます。さらに、年間を通して大会がスムーズに行えたことは、各校の顧問の先生方による日頃の御指導、御協力のお陰であると感じています。

今年度も「全国大会」を目標にスタートしました。男子の部では、壁は高く悔しい思いをしました。女子の部では、網野高校の中島さんが全国・近畿大会に出場し、健闘してくれました。このように、全国で活躍する仲間の姿を身近に見ることができることは、自分自身の目標設定につながり、励みにもなるはずで。ぜひ、次年度は自分がという思いを持って欲しいと思います。

毎年、「大会は自分たちで」を課題としています。この課題も先生方、保護者の方々にも御理解いただき、よりスムーズに大会運営ができました。選手達が自主的に準備から片づけまで進んで動く姿を見ると、意識の高さを感じ、嬉しく思っています。

よりよい大会を目指すとともに、次年度も今年度以上の選手の活躍を期待しています。また関係される方々の御協力を引き続きお願い申し上げます。

《大会成績》

1. 両丹選手権大会（全国大会予選）

期 日：平成23年5月28日（土）

会 場：京都府立西舞鶴高等学校

【団体】

男子 宮津高校伊根分校 優勝
網野高校間人分校 2位

女子 出場校なし

以上2校が府大会へ

【個人】

男子 三宅 勝也（網 野） 優勝
奥田 真司（宮 津） 2位
中村 健作（西 舞 鶴） 3位
井上 要（西 舞 鶴） 4位
女子 中島 笑（間 人） 優勝
島寄 実幸（福 知 山） 2位

以上6名が府大会へ

2. 全国高等学校定時制通信制卓球大会京都府予選会

期 日：平成23年6月18日（土）

会 場：京都府立西舞鶴高等学校

【団体】

男子 網野高校間人分校 3位
宮津高校伊根分校 4位

【個人】

男子 中村 健作（西 舞 鶴） 5位
三宅 勝也（網 野） 6位
井上 要（西 舞 鶴） 7位
女子 中島 笑（間 人） 2位
島寄 実幸（福 知 山） 5位

3. 第44回全国高等学校定時制通信制卓球大会

期 日：平成23年8月2日～4日

会 場：駒沢オリンピック公園総合運動場体育館

【個人】

女子 中島 笑（間 人）

4. 第62回両丹高等学校定時制通信制総合体育大会

（兼近畿大会予選）

期 日：平成23年9月17日（土）

会 場：京都府立東舞鶴高等学校

【団体】

男子 網野高校間人分校 優勝
宮津高校伊根分校 2位

以上2校が府大会へ

【個人】

男子 中村 健作（西 舞 鶴） 優勝
三宅 勝也（網 野） 2位
小室 洋亮（宮 津） 3位
田中 誠（網 野） 4位
女子 中島 笑（網 野） 優勝
下久保ゆい（綾 部） 2位
島寄 実幸（福 知 山） 3位
四方 希望（福 知 山） 4位

以上8名が府予選へ

5. 近畿高等学校定時制通信制課程体育大会京都府予選会

期 日：平成23年9月23日（金）

会 場：京都府立鳥羽高等学校

【団体】

男子 網野高校間人分校 3位
宮津高校伊根分校 3位
女子 福知山高校三和分校 2位

【個人】

女子 中島 笑（網 野） 2位

6. 第47回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会卓球

期 日：平成23年10月30日（日）

会 場：甲南大学

【個人】

中島 笑（網 野）

ソフトテニス専門部

委員長 稲川 佳祐

京都府立福知山高等学校

《総括》

平成23年度の両丹予選会は、男子1ペア、女子6ペアの参加がありました。男子は、荻野・三浦ペア（網野高校間人分校）が府下大会に進みました。女子は、川戸・吉岡ペア（網野高校間人分校）が昨年度の3位から大きく躍進し、優勝を果たし、準優勝は土佐・中島ペア（福知山高校三和分校）で、昨年度同様の実力を発揮しました。3位には、青島・吉野ペア（網野高校間人分校）が入り、新しいペアの台頭も見られたことは非常に明るい材料です。

第62回両丹高等学校定時制通信制総合体育大会では、男子2ペア、女子6ペアの参加がありました。男子は、三浦・荻野ペア（網野高校間人分校）が優勝を果たしましたが、参加校が1校になってしまった点は非常に残念です。女子は、日高智・日高阿ペア（西舞鶴高校通信制）が新しい顔ぶれとして大いに大会を盛り上げ、初出場初優勝を果たしました。

府大会においても、市内ブロック代表選手との実力差は大きく感じませんが、部員数も少ないことから専門部としてより一層の活性化を目指したいと考えています。併せて、両丹地区選手の一層のレベルアップのため、選手育成にも努めていきたいです。

最後になりましたが、各大会を支えてくださった関係の方々には厚く御礼を申し上げます。

《大会成績》

1. 平成23年度京都府高等学校体育連盟定時制通信制両丹支部 ソフトテニス選手権大会兼全国大会両丹予選会
期日：平成23年5月15日（日）
会場：福知山市立三和中学校

（男子の部）

①荻野高宏・三浦正洋（間人）

（女子の部）

①川戸美紀・吉岡美郁（間人）

②土佐成美・中島杏奈（三和）

③青島裕子・吉野はるか（間人）

2. 第62回両丹高等学校定時制通信制総合体育大会

期日：平成23年9月17日（土）

会場：京都府立東舞鶴高等学校浮島分校

（男子の部）

①荻野高宏・三浦正洋（間人）

②奥田 翔・吉岡和真（間人）

（女子の部）

①日高智恵香・日高阿希子（西舞鶴）

②土佐成美・中島杏奈（三和）

③川戸美紀・吉岡美郁（間人）

③濱出 渚・中出彩花（間人）

バドミントン専門部

委員長 堀田 敦史

京都府立綾部高等学校

《総括》

平成23年度の両丹選手権は、男子シングルス12名、女子シングルス3名、男子ダブルス5組、女子1組のエントリーがあった。男子シングルスは昨年度とは顔ぶれが変わり大会を大いに盛り上げてくれた。優勝には、朝倉（東舞鶴高校浮島分校）準優勝の田村（東舞鶴高校浮島分校）3位の前田（東舞鶴高校浮島分校）4位の岡本（宮津高校伊根分校）がそれぞれ入賞を果たした。

女子シングルスは西辻（宮津高校伊根分校）が2年連続優勝を果たした。準優勝に蘆田（東舞鶴高校浮島分校）3位に河嶋（宮津高校伊根分校）が続いた。

また、ダブルスでは男子は朝倉・川端ペアと前田・吉川ペアの東舞鶴浮島分校対決となったが、朝倉・川端ペア（東舞鶴浮島分校）が初優勝した。女子は西辻・河嶋ペア（宮津高校伊根分校）のみの参加だったので試合は行われずそのまま府大会に進んだ。

近畿大会両丹予選は、男子団体3チーム、男子シングルス12名、女子シングルス2名のエントリーがあった。女子団体のエントリーが無く、また参加校も3校と規模が小さくなってしまった点は非常に残念である。男子団体戦では網野高校間人分校が2年連続優勝を果たした。

また、男子シングルスでは前田（東舞鶴高校浮島分校）が優勝した。男子シングルス決勝戦【前田（東舞鶴高校浮島分校）VS森野（網野高校間人分校）】では両者が終始リードを譲らない非常に拮抗し白熱した試合展開であった。女子シングルスでは高橋（網野高校間人分校）が二連覇を果たし府大会に進んだ。

第62回両丹定時制通信制総合体育大会は、昨年を上回る男女あわせて50チームを越えるエントリーがあり盛大に開催することができた。運動クラブ員の頑張りもさることながら、一般生徒もよく健闘しレベルの高い試合が数多く見られた。

両丹選手権また近畿大会予選の各府大会においては、昨年と同様に市内ブロック代表選手との実力差が歴然であり、決勝リーグへ進むことが困難な状態である。

部員の減少やアルバイトまた設備・環境が十分ではないなどの都合によりどうしても府大会に万全の体制で臨めない現実がある。

専門部としてより一層活性化し府専門部と連携をとって、両丹地区選手の一層のレベルアップを目指し、選手育成に努めていきたいと考えている。

最後になりましたが、各大会を支えてくださった関係の方々に厚く御礼を申し上げます。

《大会成績》

1. バドミントン選手権大会兼全国大会両丹予選会

期 日：平成23年5月28日（土）

会 場：京都府立東舞鶴高等学校浮島分校体育館

（男子ダブルスの部）

- ①朝倉・川端ペア（東舞鶴高校浮島分校） 優勝
- ②前田・吉川ペア（東舞鶴高校浮島分校） 準優勝

（男子シングルの部）

- ①朝倉 滝大（東舞鶴高校浮島分校） 優勝
- ②田村 裕太（東舞鶴高校浮島分校） 準優勝
- ③前田 雅也（東舞鶴高校浮島分校） 3位
- ④岡本 悠志（宮津高校伊根分校） 4位

（女子ダブルスの部）

- ①西辻・河嶋ペア（宮津高校伊根分校） 優勝

（女子シングルの部）

- ①西辻 海（宮津高校伊根分校） 優勝
- ②蘆田 妃呂（東舞鶴高校浮島分校） 準優勝
- ③河嶋 悠希（宮津高校伊根分校） 3位

2. 第47回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会

バドミントン競技両丹予選会

期 日：平成23年9月10日（土）

会 場：京都府立東舞鶴高等学校浮島分校体育館

（男子団体戦の部）

- ①網野高校間人分校チーム 優勝
- ②東舞鶴浮島分校チーム 準優勝

（男子シングルの部）

- ①前田 雅也（東舞鶴高校浮島分校） 優勝
- ②森野 真弥（網野高校間人分校） 準優勝
- ③田村 裕太（東舞鶴高校浮島分校） 3位
- ④川端 貴之（東舞鶴高校浮島分校） 4位

（女子シングルの部）

- ①高橋 佑加（網野高校間人分校） 優勝
- ②蘆田 妃呂（東舞鶴高校浮島分校） 準優勝

3. 第62回両丹定時制通信制総合体育大会

期 日：平成23年9月17日（土）

会 場：東舞鶴高校

（男子ダブルスの部）

- ①朝倉 滝大・川端 貴之ペア（東舞鶴高校浮島分校） 優勝
- ②前田 雅也・吉川 匠ペア（東舞鶴高校浮島分校） 準優勝
- ③森野 真弥・吉岡 佑輔ペア（網野高校間人分校） 3位
佐藤 涼平・田中 剛史ペア（綾部高校東分校定時制）

（女子ダブルスの部）

- ①西辻 海・河嶋 悠希・堀江 美里ペア（宮津高校伊根分校） 優勝
- ②高橋 佑加・松尾 朋子ペア（網野高校間人分校） 準優勝
- ③小向 真菜・前野 梨乃ペア（宮津高校伊根分校） 3位
菱田 汐里・菱田 花津妃・佐原 まなみ ペア（綾部高校東分校定時制）

陸上競技専門部

両丹代表 浪江 大輔

京都府立東舞鶴高等学校浮島分校

《総括》

近年、定時制通信制大会への参加人数は少なく、京都府の大会の成績一覧表も埋まらない現状があります。各校で努力はしていただいていることとは思いますが、ぜひ能力の高い生徒はもちろん、根気強くがんばる生徒など、幅広く大会に参加させていただき、陸上競技を盛り上げていきたいと思っています。

両丹においては、福知山高校三和分校、網野高校間人分校、宮津高校伊根分校がそれぞれ少ない人数で複数種目にエントリーしてがんばっている様子がうかがわれます。

全国大会への参加は、両丹から男子4名でした。上位入賞はありませんでしたが、今後の活躍に期待します。

近畿大会へは両丹から男女あわせて7名が出場し、宮津の吉井君、網野の川辺君・三浦君・西村さんがそれぞれ入賞を果たし活躍してくれました。

競技人口の減少が競技力の低下につながっていることは明白です。増やすことはなかなか容易なことではないですが、競い合いの中で強くなってこそ、全国、近畿での成績につながると思います。

今年度いろいろとお世話になった関係者の方々に、厚く御礼を申し上げます。

《大会成績》

1. 第11回京都府高校定通制陸上競技春季大会

期日：平成23年5月14日（土）

会場：明治国際医療大学陸上競技場

男子	100m	2位	宇野 竜二	(網野)	12"6
	200m	3位	芦田 一輝	(福知山)	32"3
		4位	西田 好孝	(福知山)	32"8
	400m	優勝	宇野 竜二	(網野)	59"1
		3位	西田 好孝	(福知山)	78"7
女子	800m	優勝	三浦 海紀	(網野)	2'26"4
	1500m	2位	三浦 海紀	(網野)	5'16"6
	走幅跳	3位	川辺 翔平	(網野)	4m65
	三段跳	優勝	川辺 翔平	(網野)	10m53
	100m	4位	西村 絵里	(網野)	16"5
走幅跳		2位	西村 絵里	(網野)	3m24

2. 第51回京都府高等学校定通制陸上競技選手権大会

期日：平成23年6月12日（日）

会場：京都府立山城総合運動公園 陸上競技場

男子	100m	優勝	宇野 竜二	(網野)	13"02
		4位	嶋田 圭吾	(網野)	14"75
	400m	2位	宇野 竜二	(網野)	59"00
		8位	佐竹 耕輔	(網野)	76"54
800m	優勝	吉井 彰裕	(宮津)	2'17"07	
	3位	三浦 海紀	(網野)	2'19"79	

女子	1500m	4位	三浦 海紀	(網野)	5'15"11
	4x100mR	2位	宇野・嶋田・三浦・川辺	(網野)	52"38
	走幅跳	優勝	川辺 翔平	(網野)	4m91
	三段跳	優勝	川辺 翔平	(網野)	11m14
	100m	3位	西村 絵里	(網野)	17"05
	200m	2位	下田 由貴	(福知山)	33"84
	400m	優勝	下田 由貴	(福知山)	80"64
走幅跳	優勝	西村 絵里	(網野)	3m19	

3. 第46回全国高等学校定通制陸上競技大会

期日：平成23年8月12日（金）～14日（日）

会場：東京 国立競技場

両丹地区より男子4名（6種目）網野3名・宮津1名が出場

男子	100m	予選	宇野 竜二	(網野)	13"03
	800m	予選	吉井 彰裕	(宮津)	2'13"54
		予選	三浦 海紀	(網野)	2'18"22
	4x100mR	予選	岩田・中村・時吉・宇野	(京都)	50"50
	4x400mR	予選	吉井・岩田・三浦・中筋	(京都)	3'52"50
走幅跳	予選	川辺 翔平	(網野)	5m04	
	三段跳	予選	川辺 翔平	(網野)	10m98

4. 第63回京都府高校定通制総合体育大会陸上競技の部

期日：平成24年9月18日（日）

会場：丹波自然公園 陸上競技場

男子	100m	2位	宇野 竜二	(網野)	13"01
		4位	嶋田 圭吾	(網野)	15"17
	200m	5位	芦田 一輝	(福知山)	31"69
		6位	西田 好孝	(福知山)	33"26
	400m	優勝	宇野 竜二	(網野)	59"15
女子	800m	4位	西田 好孝	(福知山)	81"62
		5位	芦田 一輝	(福知山)	82"51
	100m	優勝	吉井 彰裕	(宮津)	2'20"67
		3位	三浦 海紀	(網野)	2'23"11
	4x100mR	2位	宇野・川辺・嶋田・三浦	(網野)	52"60
走幅跳	優勝	川辺 翔平	(網野)	5m28	
三段跳	優勝	川辺 翔平	(網野)	10m72	
	100m	3位	西村 絵里	(網野)	17"18
走幅跳	優勝	西村 絵里	(網野)	3m48	

5. 第47回近畿高等学校定通制課程体育大会陸上競技の部

期日：平成23年10月30日（日）

会場：兵庫 尼崎記念公園陸上競技場

両丹地区より男子6名（7種目）女子1名（2種目）

網野4名・福知山2名・宮津1名が出場

男子	100m	予選	宇野 竜二	(網野)	13"01
	200m	予選	芦田 一輝	(福知山)	30"64
		予選	西田 好孝	(福知山)	31"98
	400m	予選	西田 好孝	(福知山)	74"11
		予選	芦田 一輝	(福知山)	77"08
	800m	2位	吉井 彰裕	(宮津)	2'11"74
		6位	三浦 海紀	(網野)	2'17"45
1500m	6位	三浦 海紀	(網野)	4'52"18	
走幅跳	12位	川辺 翔平	(網野)	4m90	

	三段跳	4位	川辺 翔平	(網 野)	11m15
女子	100m	予選	西村 絵里	(網 野)	DNS
	走幅跳	5位	西村 絵里	(網 野)	3m33

6. 第18回京都高等学校定通制クロスカントリー大会

期 日：平成24年1月28日(土)

会 場：宝ヶ池周辺コース

男子	個人の部	2位	三浦 海紀	(網 野)	18'05
		11位	宇野 竜二	(網 野)	25'27
		12位	蛭子 郁弥	(網 野)	26'52
	団体の部	3位	三浦・宇野・蛭子	(網 野)	70'24
女子	個人の部	2位	西村 絵里	(網 野)	16'28